

# 2021年3月期上半期 決算説明会

フォスター電機株式会社

(東証一部：6794)

2020年11月18日

I. 2021年3月期上半期 決算概要	P. 2
II. 上半期総括と2021年3月期予想	P.12
III. 中期事業計画	P.17
IV. 参考資料	P.31

# I . 2021年3月期上半期 決算概要

---

# 2021年3月期上半期業績

FOSTER

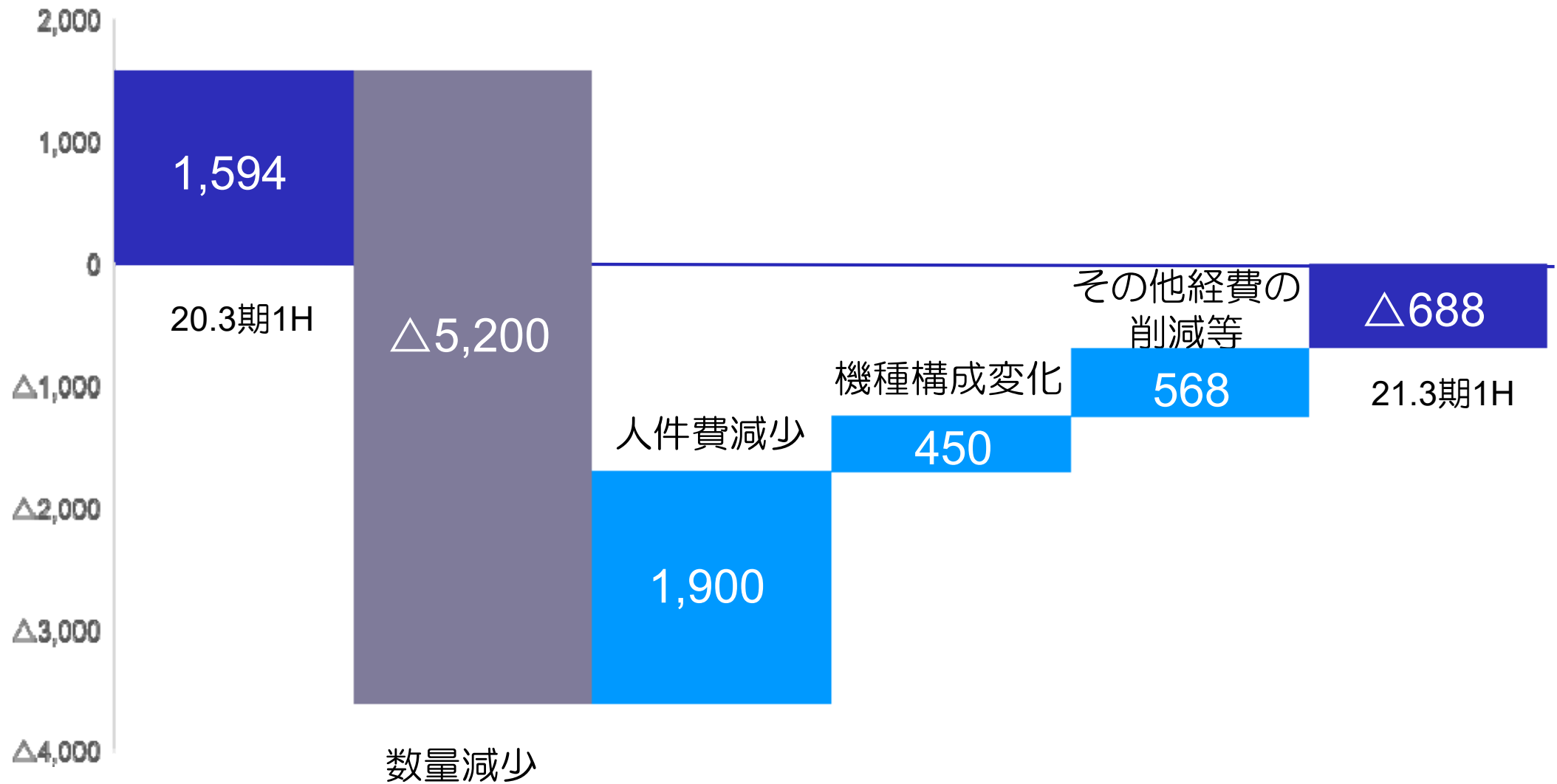
(百万円)

	20.3期1H	21.3期1H実績		
			対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	55,277	39,528	△15,749	△28.5%
営業利益	1,594	△688	△2,282	—
売上高営業利益率	2.9%	△1.7%		
経常利益	1,668	△488	△2,156	—
売上高経常利益率	3.0%	△1.2%		
四半期純利益*	2,090	△829	△2,919	—
売上高四半期純利益率*	3.8%	△2.1%		
一株配当	20.00円	10.00円	△10.00円	△50.0%
為替レート：米ドル	108.68円/\$	106.33円/\$		
：ユーロ	120.90円/€	121.65円/€		

\*親会社株主に帰属する四半期純利益、売上高親会社株主に帰属する四半期純利益率

# 増減分析（営業利益）

（百万円）



(百万円)

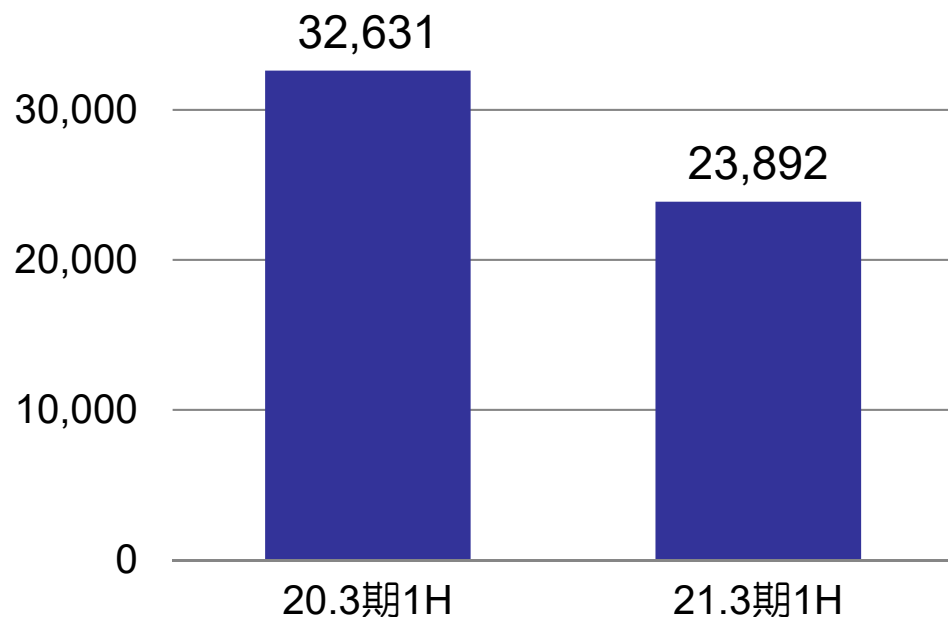
		20.3期1H	構成比	21.3期1H	構成比	増減率
売上高		55,277		39,528		△28.5%
営業利益		1,594		△688		—
営業利益率		2.9%		△1.7%		
SP (スピーカ) 事業	売上高	32,631	59.0%	23,892	60.3%	△26.8%
	営業利益	1,754	—	△584	—	—
	営業利益率	5.4%		△2.4%		
MA (モバイルオーディオ) 事業	売上高	19,603	35.4%	12,593	31.8%	△35.8%
	営業利益	△170	—	5	—	—
	営業利益率	△0.9%		0.0%		
その他事業	売上高	3,107	5.6%	3,176	7.9%	2.2%
	営業利益	10	—	△109	—	—
	営業利益率	0.3%		△3.4%		

- 車載用スピーカ・スピーカシステムは、コロナ禍により出荷・販売が減少。第2四半期に入り回復基調にあるものの本格回復には至らず、減収減益

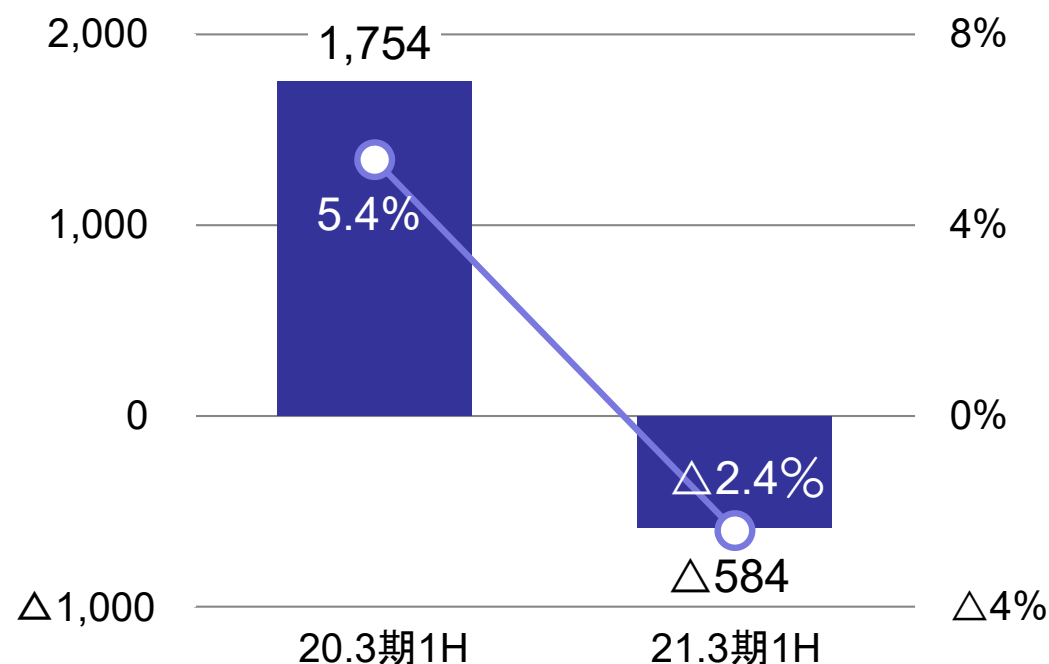
(百万円)

		20.3期1H	21.3期1H	構成比	増減率
SP事業	売上高	32,631	23,892	60.3%	△26.8%
	営業利益	1,754	△584	—	—
	営業利益率	5.4%	△2.4%		

売上高（百万円）



営業利益・利益率（百万円）

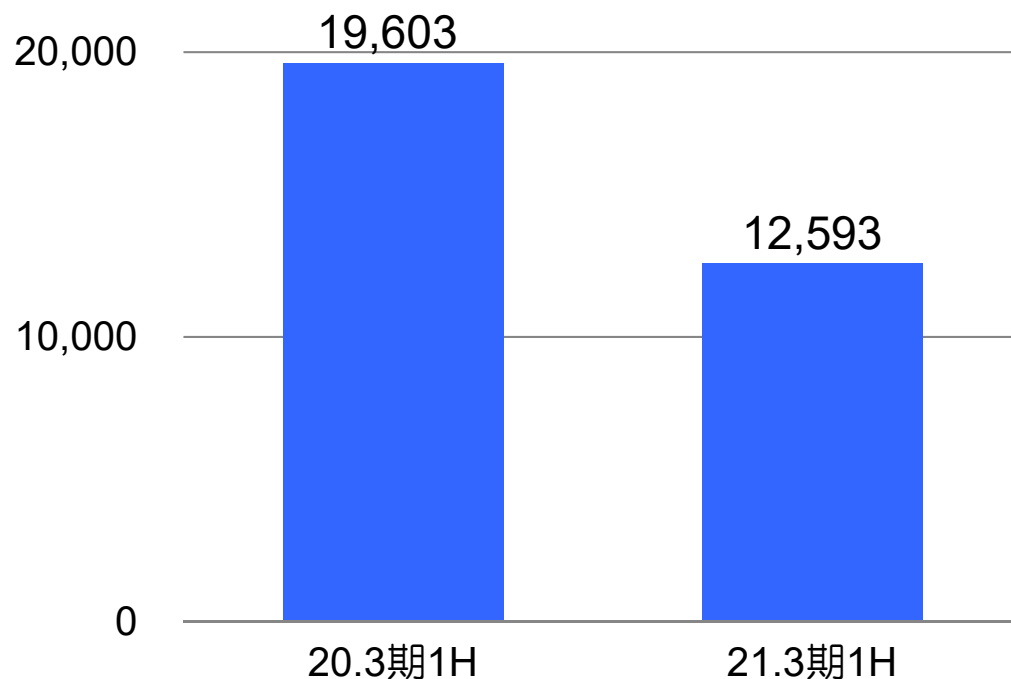


- 主要顧客向けヘッドセットの販売数量が引き続き減少したため減収となるも、合理化策の効果から営業利益は改善

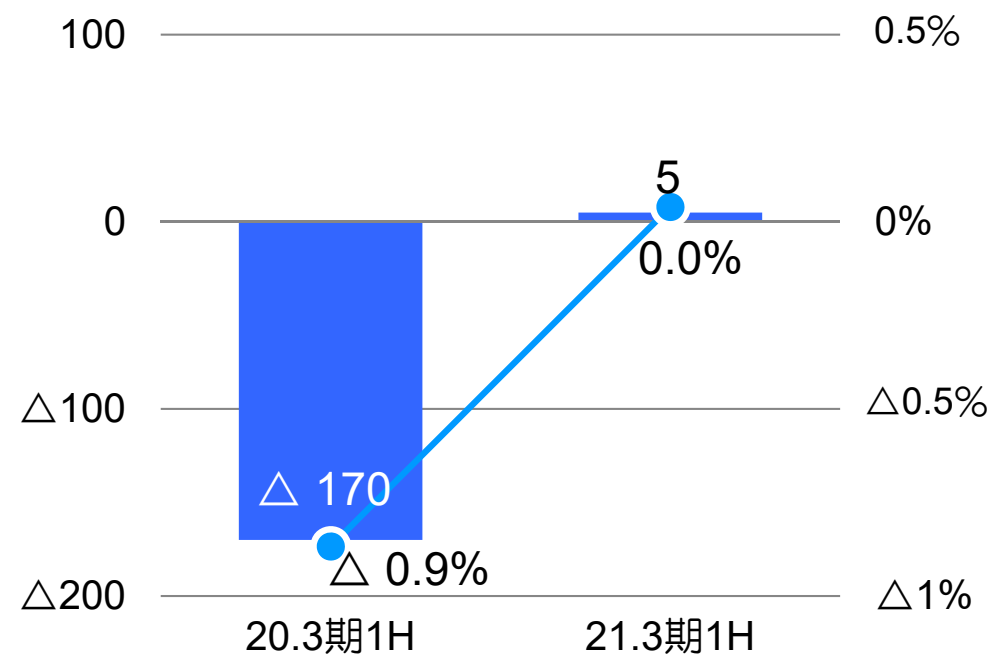
(百万円)

		20.3期1H	21.3期1H	構成比	増減率
MA事業	売上高	19,603	12,593	31.8%	△35.8%
	営業利益	△170	5	—	—
	営業利益率	△0.9%	0.0%		

### 売上高（百万円）



### 営業利益・利益率（百万円）

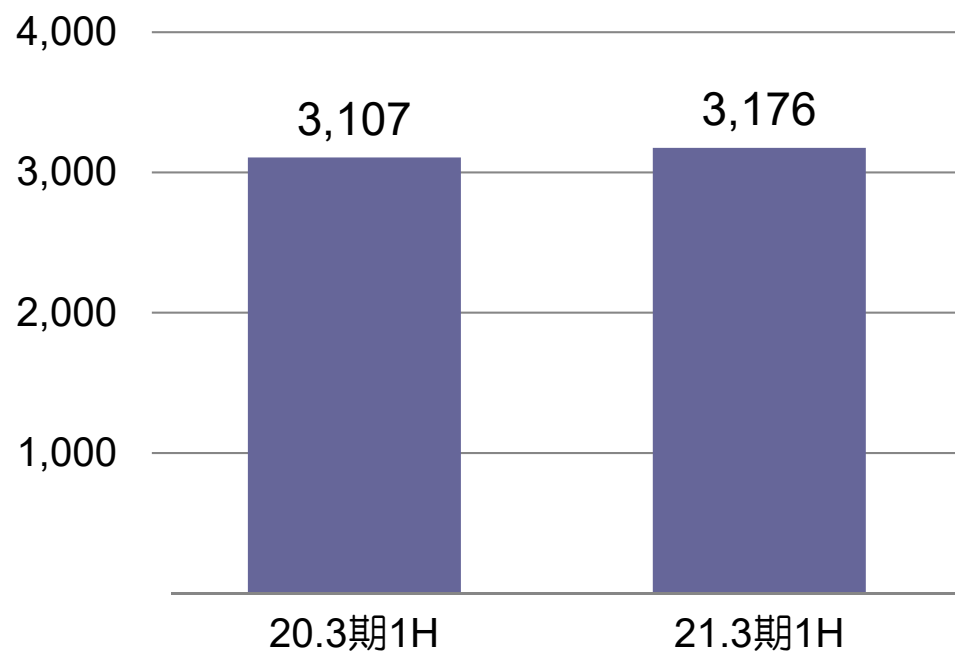




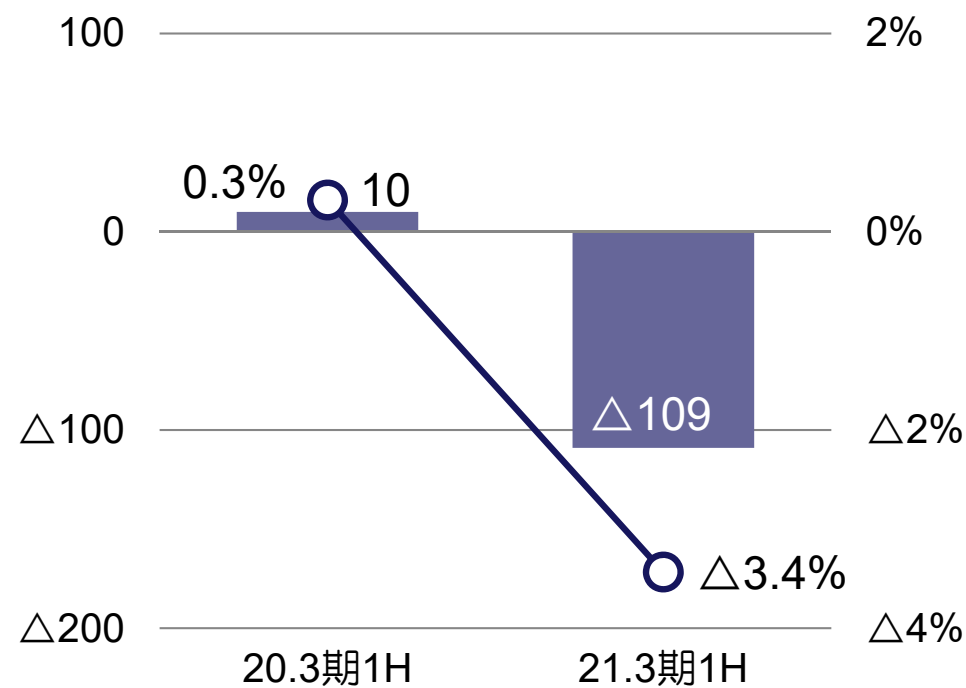
- 小型音響部品事業や「フォステクス」ブランドの製品を含むその他事業は、増収減益

		(百万円)			
		20.3期1H	21.3期1H	構成比	増減率
その他事業	売上高	3,107	3,176	7.9%	2.2%
	営業利益	10	△109	—	—
	営業利益率	0.3%	△3.4%		

### 売上高（百万円）



### 営業利益・利益率（百万円）



## 21.3期上半期末の自己資本比率は68.9%（20.3期末66.5%）

(百万円)

	20.3期末	21.3期1H末	増減額
流動資産	59,952	55,396	△ 4,556
現金・預金	14,770	21,401	6,631
受取手形・売掛金	15,145	16,018	873
棚卸資産	17,622	14,578	△ 3,044
その他	12,415	3,399	△ 9,016
固定資産	20,872	20,160	△ 712
有形固定資産	17,980	17,312	△ 668
無形固定資産	217	198	△ 19
投資・その他の資産	2,675	2,649	△ 26
資産合計	80,825	75,556	△ 5,269
流動負債	17,783	15,623	△ 2,160
支払手形・買掛金	7,390	6,296	△ 1,094
短期借入金	2,138	2,108	△ 30
1年以内長期借入金	1,766	1,561	△ 205
その他	6,489	5,658	△ 831
固定負債	4,047	2,916	△ 1,131
長期借入金	2,637	1,606	△ 1,031
その他	1,410	1,310	△ 100
純資産	58,995	57,015	△ 1,980
株主資本	55,335	54,169	△ 1,166
その他の包括利益合計額	△ 1,563	△ 2,132	△ 569
非支配株主持分	5,224	4,978	△ 246
負債・純資産合計	80,825	75,556	△ 5,269

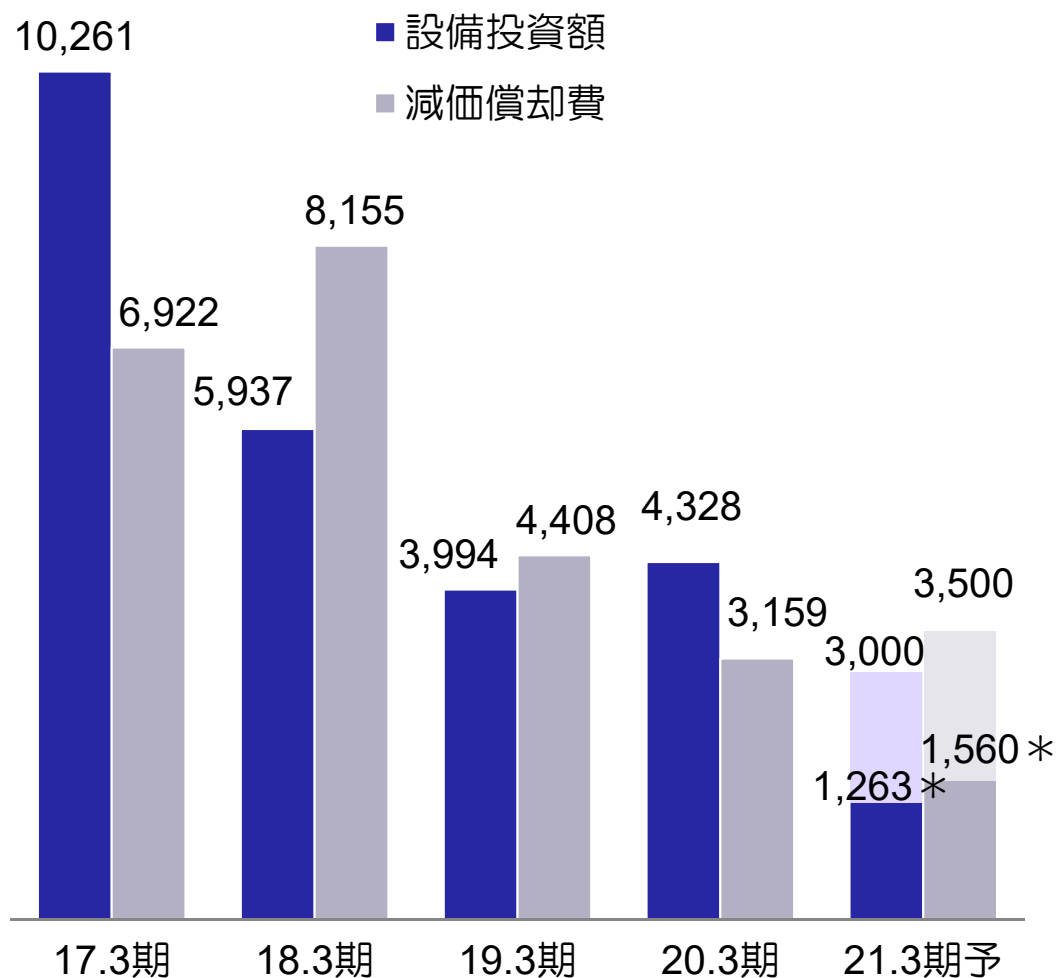
## 21.3期上半期末のフリーキャッシュ・フローは、△2.8億円

(百万円)

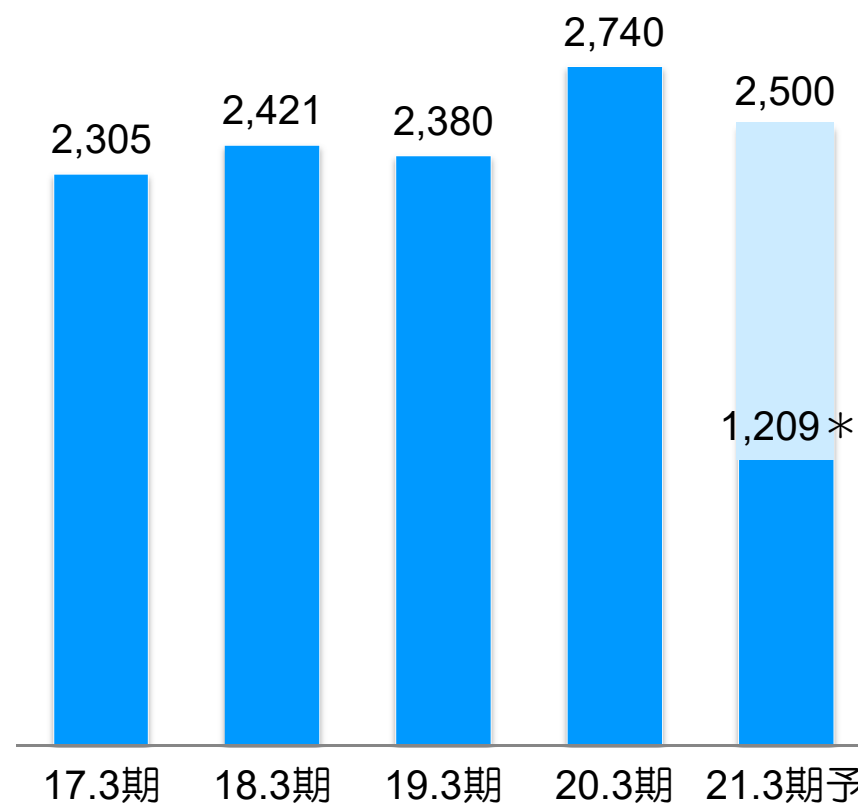
	20.3期1H	21.3期1H	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,248	1,317	△1,931
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,172	△1,597	△2,769
フリーキャッシュ・フロー*	4,420	△280	△4,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,331	△1,695	1,636
現金及び現金同等物の増減額	590	△2,391	△2,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,114	21,539	△575

\*「フリーキャッシュ・フロー」＝「営業活動によるキャッシュ・フロー」＋「投資活動によるキャッシュ・フロー」

## 設備投資額及び減価償却費（百万円）



## 研究開発費（百万円）



\* 上半期実績

## Ⅱ. 上半期総括と2021年3月期予想

---

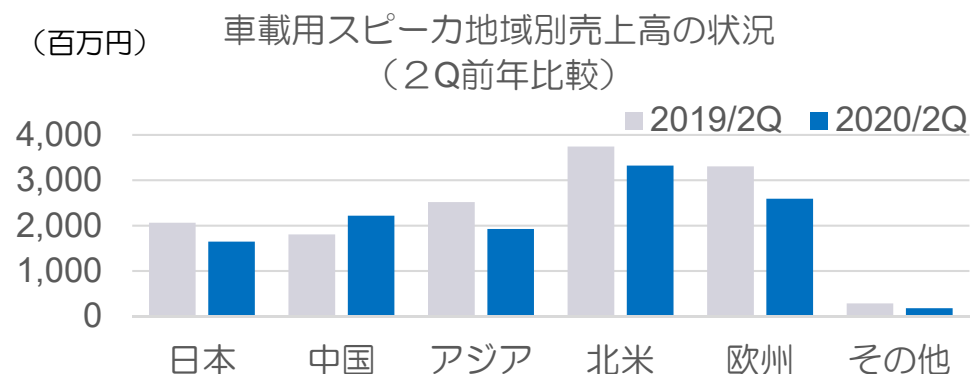
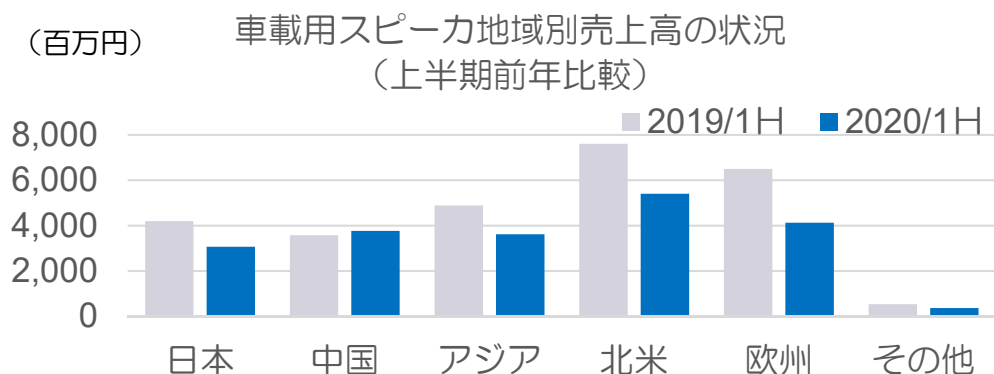
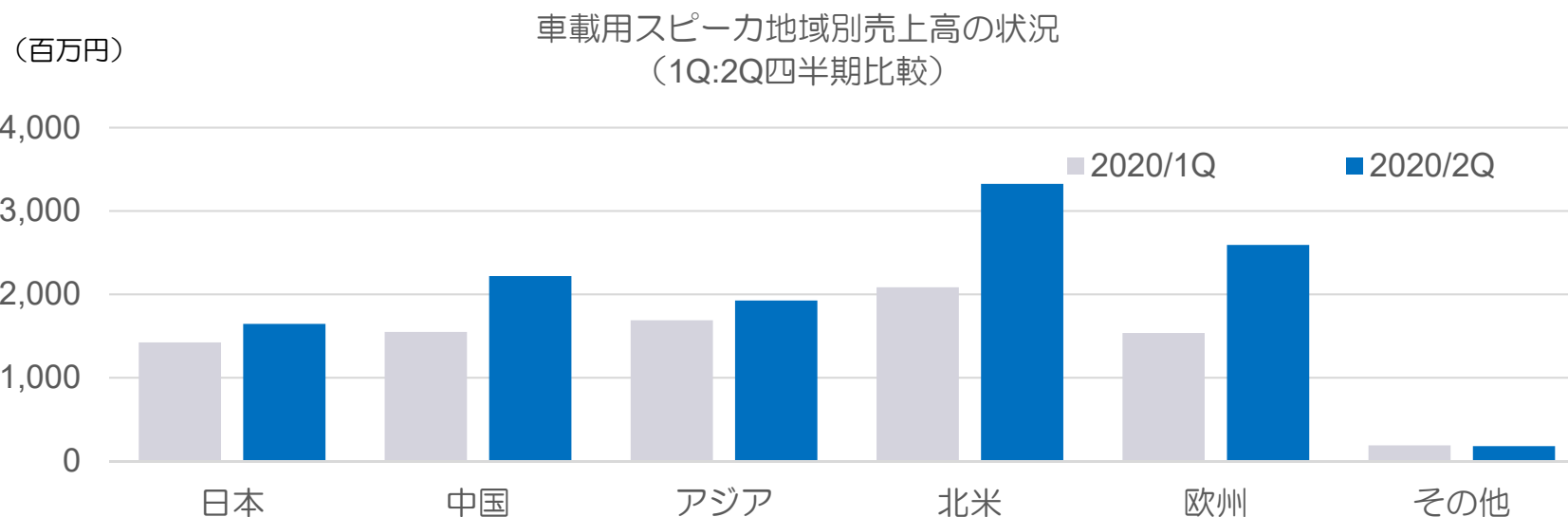
## 2021年3月期上半期の総括

**1** 新型コロナウイルス感染拡大への対応

**2** ニューノーマル下での働き方改革の推進

**3** 新規ビジネスの確実な事業化

- 中国市場は、第1四半期、第2四半期ともに順調に回復
- 欧米も第2四半期に入り大幅に回復



## 振動アクチュエータの量産開始

かねてより音響技術を活かした振動用・触感用アクチュエータの開発・販売に向けて取り組んでいましたが、当上半期より民生用振動アクチュエータの量産を開始しました。

当社の強みである音響技術を活かした本製品は、反応速度が速く、振動周波数特性も広いことから、よりリアルで豊かな触感が表現できます。



当社振動アクチュエータの一例

## 生体認証技術を搭載したトゥルワイヤレス型ヒアラブルデバイスを日本電気株式会社と共同開発

多くのビジネスパーソンがさまざまなシーンで利用できる、トゥルワイヤレス型ヒアラブルデバイスを日本電気株式会社と共同開発しました。リモートワークにてニーズの高まる「クリアな発話音声届けるノイズキャンセル機能」や、今後も多様なアプリケーションとの連携が想定される「生体認証技術」を搭載しています。本製品は、当社の全く新しいコンセプトのもとで開発し、今後の当社グループ及び社会の発展に貢献できるものと期待しています。





(百万円)

	20.3期	21.3期予想	増減額	増減率
売上高	107,298	80,000	△27,298	△25.4%
		~ 90,000	△17,298	~ △16.1%
営業利益	2,064	500	△1,564	△75.7%
		~ 1,000	△1,064	~ △51.5%
売上高営業利益率	1.9%	0.6%		
		~ 1.1%		
経常利益	2,599	500	△2,099	△80.7%
		~ 1,000	△1,599	△61.5%
売上高経常利益率	2.4%	0.6%		
		1.1%		
当期純利益*	1,565	—	—	—
売上高当期純利益率*	1.5%	—		
一株利益	69.15円	—	—	—
一株配当	35.0円	—	—	—
配当性向	50.6%	—		
為替レート：米ドル	108.95円/\$	110.00円/\$		
：ユーロ	120.85円/€	120.00円/€		

\*. 親会社株主に帰属する当期純利益、売上高親会社株主に帰属する当期純利益率

親会社株主に帰属する当期純利益は、現時点では合理的に算定することが困難なため、未定とします。

## Ⅲ. 中期事業計画（2020年度～2024年度）

---

大きな事業環境変化によりビジネスポートフォリオの見直し

「主要顧客向けヘッドセットビジネス」からの撤退、  
「車載ビジネス」への舵切りを決断

## 決断理由

- ①スマートフォン市場の需要停滞、  
主要顧客の戦略変更によるビジネスリスクの増大
- ②車載ビジネスの持つ将来性及びこれまで当社グループが  
培ってきた完成車 / 車載関連サプライヤーとの取引関係、  
車載ビジネスのノウハウを最大限生かせること

## 中期計画における重要課題

- 「車載ビジネスへの転換」の総仕上げ
- さらにその先を見据えた  
MaaS、ウェアラブル、ウェルネス等の新規ビジネスの本格的事業化

- 1. 事業環境**
2. 中長期の目指す姿
3. 中長期の重点戦略
  - \* 2020年度～2024年度 (中期)
  - \* 2020年度～2030年度 (長期)
4. 財務目標 (中期) ・ ESGの取り組み

100年に一度の大転換期にある自動車市場

CASE、MaaS等の進展によりモビリティ社会、人間生活全体も大きく変化

新興国：所得増加による自動車市場拡大

先進国：新しい業態への利益構造の変化

自動車メーカーの収益構造の変化

従来の車開発を分業化(委託)する開発レイヤーの変更

先進国では数量減が予想されるが、  
車室内の快適性向上のため高音質エンターテインメントスピーカの重要性が増す

ADAS、EV化での新機能需要の多様化  
エン터테인먼트分野で求められる  
当社製品の需要増

これらを実現する  
当社グループの強み

音づくりの技術

高品質を実現する  
安定的な品質保証力

グローバルな  
生産網、営業網

静謐な車室内空間とエンターテインメントのための軽量・薄型かつ高音質のスピーカ・ヘッドホンならびに音場チューニング

従来のエンジン音に代わり歩行者には接近を知らせ、運転者には単に疑似エンジン音を発するだけでなく運転の楽しさを感じさせる音に進化した接近通報音スピーカ

運転者に危険を知らせる安全警報ブザー、振動アクチュエータ

緊急時の連絡通報のためのeCall用スピーカ

あらゆる機能が電子化されたコックピットで手指の触覚だけで作動を正確に感知させる振動アクチュエータ

## 環境変化

### 第5世代移動通信システム（5G）の関連分野が重要に

- ▶ 5Gを用いたサービスが次世代のインフラに
- ▶ 以下分野のデバイスがIoT化し新たな用途が拡大

ウェアラブル、ウェルネス、エンターテインメント、ロボティクス等

## 事業機会

音響のソリューションパートナーのリード役としてこれらの新しい市場へ積極的に取り組む（ビジネスポートフォリオの再構築）

生体認証技術を搭載したヒアラブルデバイス

臨場感を劇的に高めたゲームコントローラ

手首用のウェアラブル血圧計

AR/VRを実現するスマートグラス

音

聴覚

Sound to Life

振動

触覚

1. 事業環境
- 2. 中長期の目指す姿**
3. 中長期の重点戦略
  - \* 2020年度～2024年度 (中期)
  - \* 2020年度～2030年度 (長期)
4. 財務目標 (中期) ・ ESGの取り組み



2020年度

2024年度

2030年度

...

中期  
(~2024年度)

目指す姿  
OEM/ODMサプライヤーから  
戦略パートナーへの昇華

長期  
(~2030年度)

目指す姿  
世界一の「音響」ソリューションパートナー

経営理念

ビジョン  
未来社会に音で貢献する  
ミッション  
音に関わる製品やソリューションを通して、世界中により  
快適な生活やコミュニケーションの喜びを提供し  
社会から期待される企業になる

感性価値（聴覚、触覚）の提供

## 中期

OEM/ODMサプライヤーから  
戦略パートナーへの昇華

顧客からの注文を待ってレスポンスしていくOEM/ODMの役割に留まらず、顧客により近い位置で開発・設計に携われる「戦略パートナー」へ。

今まで顧客が行なっていた快適性を高めるための「音場チューニング」や「静音技術」等で積極的に提案。

これらを通じて「音・振動に関する総合的かつより戦略性の高い製品」を提供。

## 長期

世界一の「音響」  
ソリューションパートナー

未来社会に貢献する有望な産業分野、かつ聴覚・触覚に関わる分野で、「音響」ソリューションのスペシャリストとして貢献。

「音・振動のことならフォスターに聞こう！」という立ち位置を目指す。

注力分野：

MaaS、ウェアラブル、ウェルネス、  
エンターテインメント、  
計測器、静音/消音

1. 事業環境
2. 中長期の目指す姿
- 3. 中長期の重点戦略**
  - \* 2020年度～2024年度 (中期)**
  - \* 2020年度～2030年度 (長期)**
4. 財務目標 (中期) ・ ESGの取り組み

## 1. 音・振動に関わる分野での車載用製品・サービスのワンストップ営業戦略

- ・ 培ってきたオーディオ用デバイスに加え、ADAS対応振動アクチュエータ、AVAS/eCall用スピーカ、車載用ヘッドホンなど多様な製品をワンストップで提供し、車1台あたりの製品搭載数増を目指す
- ・ これを実現するため、車室内音場設計、多様な振動パターン設計による触感提案など、感性に訴えるサービスを充実

## 2. 地域別戦略

- ・ 日米欧： 事業別から地域別に製品を一括管理することで営業力強化
- ・ 中 国： ブランド力と高品質な現地生産システムを生かした営業力強化

## 3. M&A戦略

- ・ 希少性の高いコア部品の内製化、足りない技術分野の獲得

新事業分野の開拓に注力し、当社グループの強みを生かしたソリューションを提供

## MaaS

- ロボティクス、ラストワンマイル市場を想定した安全性の高い高耐久製品

## ウェアラブル

- AR/VR向けスマートグラス用の音声用デバイス
- 社会インフラとしての普及を見込む認証用デバイス

## ウェルネス

- 生体モニタリング用デバイス
- 聴力補完用デバイス

## エンターテインメント

- 新しい感性価値を提供する高音質/振動デバイス

## 静音・消音

- 音/音場に関するノウハウを生かした社会課題解決

1. 事業環境
2. 中長期の目指す姿
3. 中長期の重点戦略
  - \* 2020年度～2024年度 (中期)
  - \* 2020年度～2030年度 (長期)
- 4. 財務目標 (中期) ・ ESGの取り組み**

## 財務目標 (2024年度)

**売上高 1,200億円**

**営業利益 50億円**

**営業利益率 4.2%**

目標必達をベースに、当該中期事業計画を着実に遂行することで、売上高、営業利益及び営業利益率等をさらに高めていく。

戦略実現のための投資を積極的に実施。  
一方で、健全な財務体質の維持を図りつつ、省人化、自動化、標準化等により筋肉質な企業体質を構築。

## ESGへの取り組み

**Be Happy 80%**

社員をハッピーにできない企業にESGを推進することはできない。  
「社員のBe Happy 80%」をESG活動の中心に。

**2050年環境/品質目標**

環境対応製品の充実とともに、  
環境の「ゼロ・エミッション」、  
品質の「ゼロ・ディフェクト」

## IV. 參考資料

---



社是は「誠実」、ビジョンは「未来社会に音で貢献する」

商号	フォスター電機株式会社
英文商号	Foster Electric Company, Limited
代表者	代表取締役会長CEO 吉澤博三 代表取締役社長COO 成川 敦
創業	1949年6月20日
本社所在地	〒196-8550 東京都昭島市つつじが丘一丁目1番109号
上場市場	東京証券取引所 市場第二部上場（1962年5月） 市場第一部指定（1999年9月）
資本金	67億7千万円（2020年9月30日現在）
事業内容	スピーカ及び音響機器・電子機器の製造、販売
従業員数	連結：18,496名（中国・番禺の製造委託先の従業員数を含む） 単体：494名（連結、単体ともに2020年9月30日現在）

## ODM・OEMを中心に、独自のアナログ技術の音響製品を供給

### SP事業

- オーディオ用及びテレビ用スピーカ・スピーカシステム、車載用スピーカ・スピーカシステム等

TV用スピーカ

車載用スピーカ

車載用スピーカシステム



### MA事業

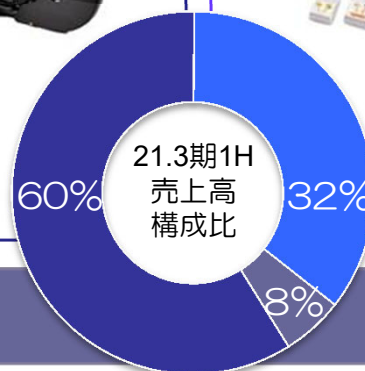
- ヘッドセット・ヘッドホン、小型スピーカ及び振動アクチュエータ等

ヘッドホン

ヘッドセット

PC/スマートフォン用  
小型スピーカ

アクチュエータ



### その他事業

- 警報音用ブザー・サウンド製品  
フォステクスブランドの製品、  
物流サービス等

小型音響部品

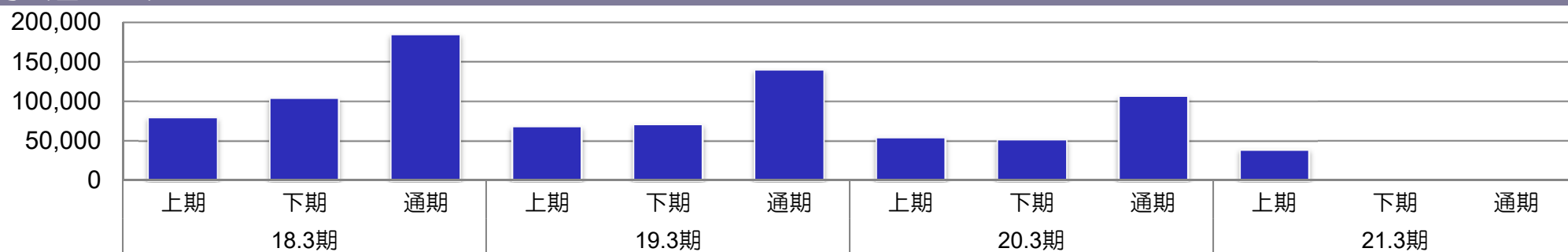
フォステクス製品



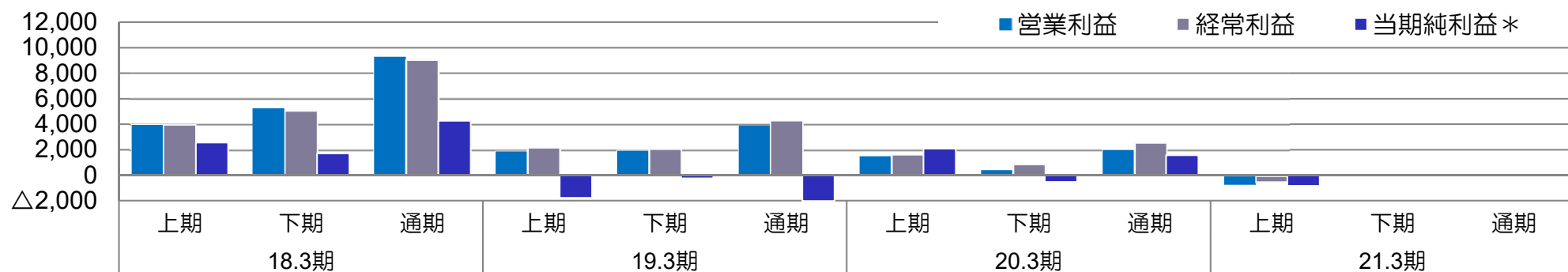
## 業績表 (百万円)

	18.3期			19.3期			20.3期			21.3期		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	80,286	104,514	184,800	68,758	71,545	140,303	55,277	52,021	107,298	39,528		
営業利益	4,015	5,292	9,307	1,938	1,999	3,937	1,594	470	2,064	△688		
経常利益	3,973	5,089	9,062	2,198	2,120	4,318	1,668	931	2,599	△488		
当期純利益*	2,559	1,706	4,265	△1,776	△250	△2,026	2,090	△525	1,565	△829		
営業利益率	5.0%	5.1%	5.0%	2.8%	2.8%	2.8%	2.9%	0.9%	1.9%	△1.7%		
経常利益率	4.9%	4.9%	4.9%	3.2%	3.0%	3.1%	3.0%	1.8%	2.4%	△1.2%		
当期純利益率*	3.2%	1.6%	2.3%	△2.6%	△0.3%	△1.4%	3.8%	△1.0%	1.5%	△2.1%		

## 売上高 (百万円)



## 利益 (百万円)



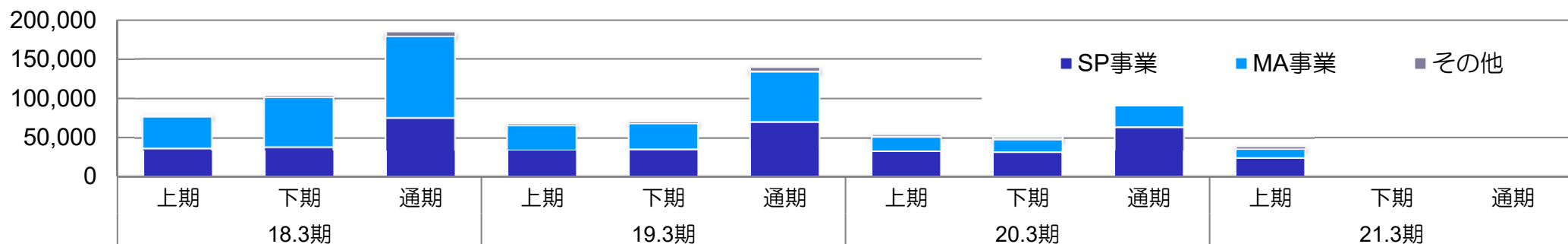
\*親会社株主に帰属する半期純利益及び当期純利益、売上高親会社株主に帰属する半期利益率及び当期純利益率

# 半期及び通期 セグメント別業績

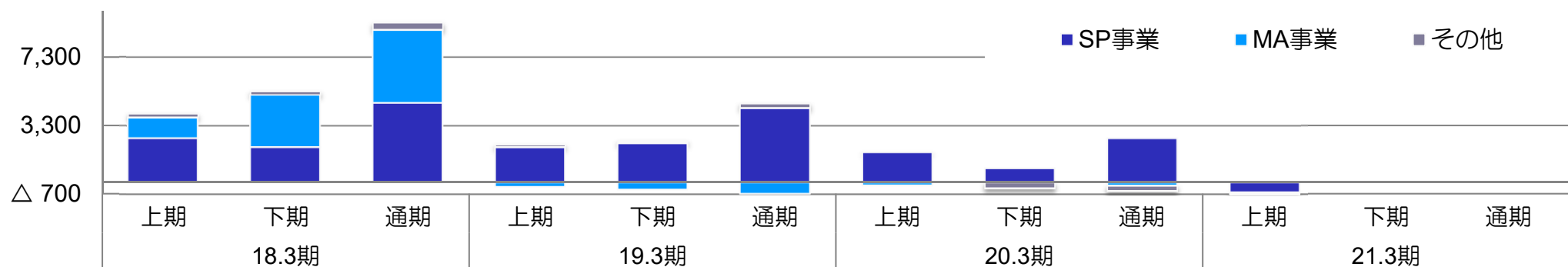
## 業績表 (百万円)

	18.3期			19.3期			20.3期			21.3期		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高												
SP事業	36,946	38,574	75,520	34,450	35,953	70,403	32,631	31,324	63,955	23,892		
MA事業	40,440	63,073	103,513	31,407	32,444	63,851	19,603	17,456	37,059	12,593		
その他	2,900	2,986	5,886	2,990	3,234	6,224	3,107	3,347	6,454	3,176		
営業利益												
SP事業	2,579	2,057	4,636	2,050	2,293	4,343	1,754	817	2,571	△584		
MA事業	1,212	3,047	4,259	△254	△416	△670	△170	△17	△187	5		
その他	223	190	413	143	122	265	10	△330	△320	△109		

## 売上高 (百万円)



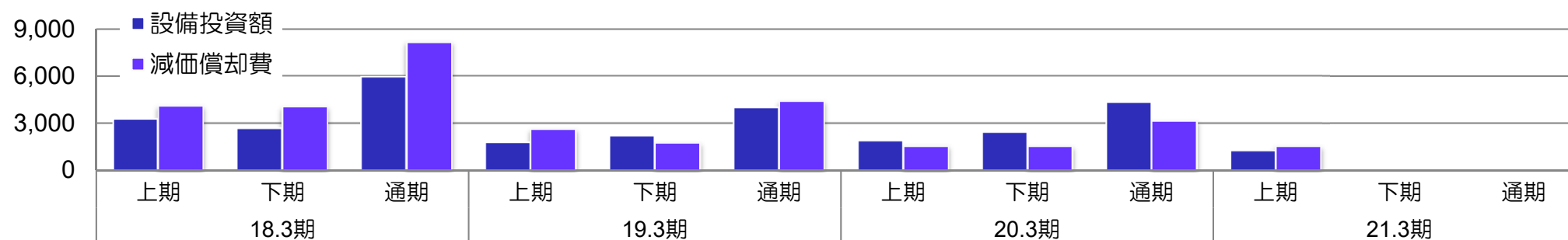
## 営業利益 (百万円)



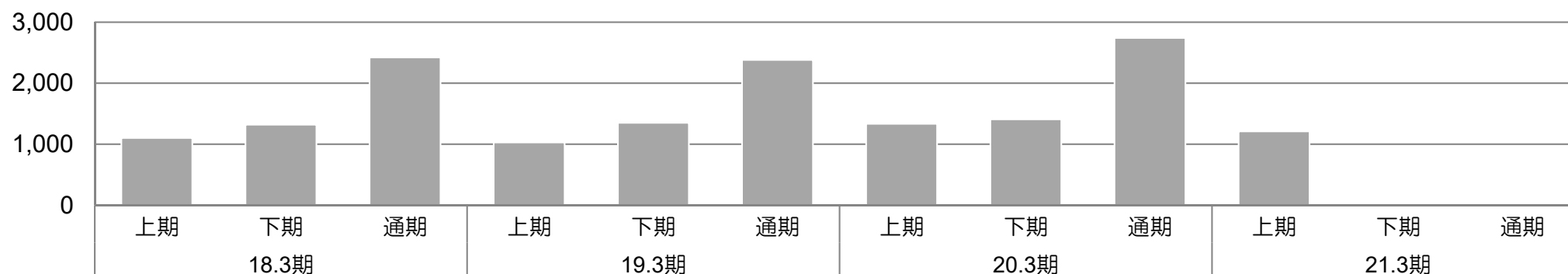
## 設備投資額、減価償却費及び研究開発費（百万円）

	18.3期			19.3期			20.3期			21.3期		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
設備投資額	3,266	2,671	5,937	1,786	2,208	3,994	1,894	2,434	4,328	1,263		
減価償却費	4,102	4,053	8,155	2,631	1,777	4,408	1,576	1,583	3,159	1,560		
研究開発費	1,101	1,320	2,421	1,029	1,351	2,380	1,333	1,407	2,740	1,209		

## 設備投資額、減価償却費（百万円）



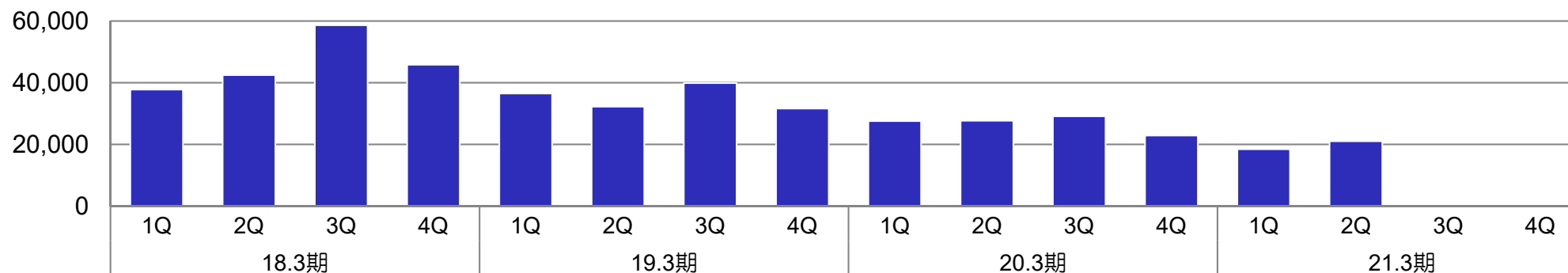
## 研究開発費（百万円）



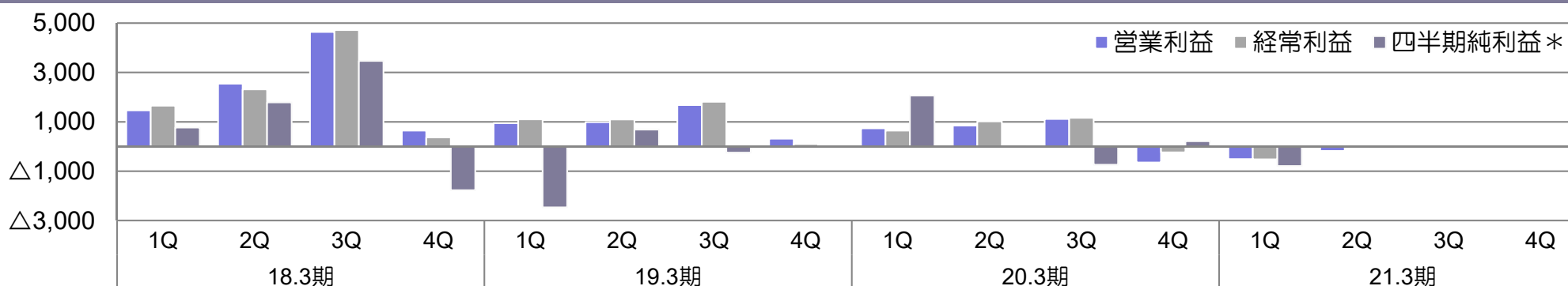
## 業績表 (百万円)

	18.3期				19.3期				20.3期				21.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	37,800	42,486	58,660	45,854	36,512	32,246	39,894	31,651	27,561	27,716	29,132	22,889	18,480	21,048		
営業利益	1,468	2,547	4,647	645	947	991	1,682	317	741	853	1,117	△647	△507	△181		
経常利益	1,656	2,317	4,722	367	1,101	1,097	1,815	105	648	1,020	1,166	△235	△518	30		
四半期純利益*	770	1,789	3,474	△1,768	△2,464	688	△244	△6	2,067	23	△740	215	△791	△38		
営業利益率	3.9%	6.0%	7.9%	1.4%	2.6%	3.1%	4.2%	1.0%	2.7%	3.1%	3.8%	△2.8%	△2.7%	△0.9%		
経常利益率	4.4%	5.5%	8.0%	0.8%	3.0%	3.4%	4.5%	0.3%	2.4%	3.7%	4.0%	△1.0%	△2.8%	0.1%		
四半期純利益率*	2.0%	4.2%	5.9%	△3.9%	△6.7%	2.1%	△0.6%	△0.0%	7.5%	0.1%	△2.5%	0.9%	△4.3%	△0.2%		

## 売上高 (百万円)



## 利益 (百万円)



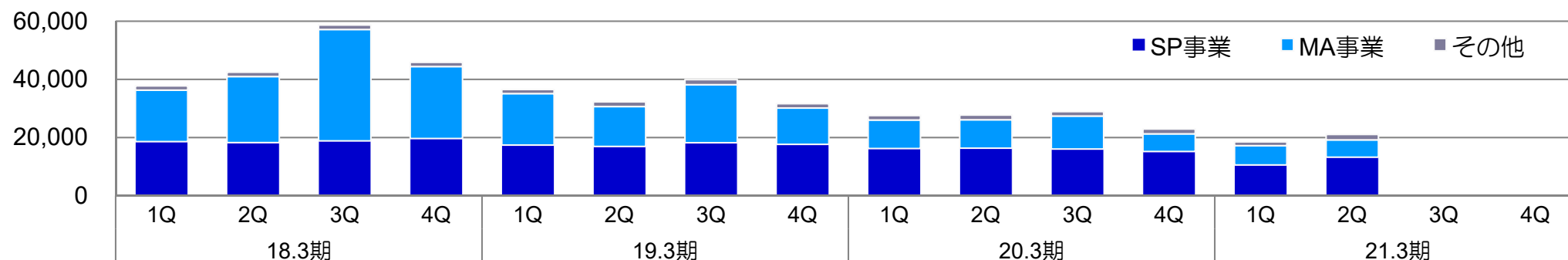
\*親会社株主に帰属する四半期純利益、売上高親会社株主に帰属する四半期純利益率

# セグメント別四半期業績

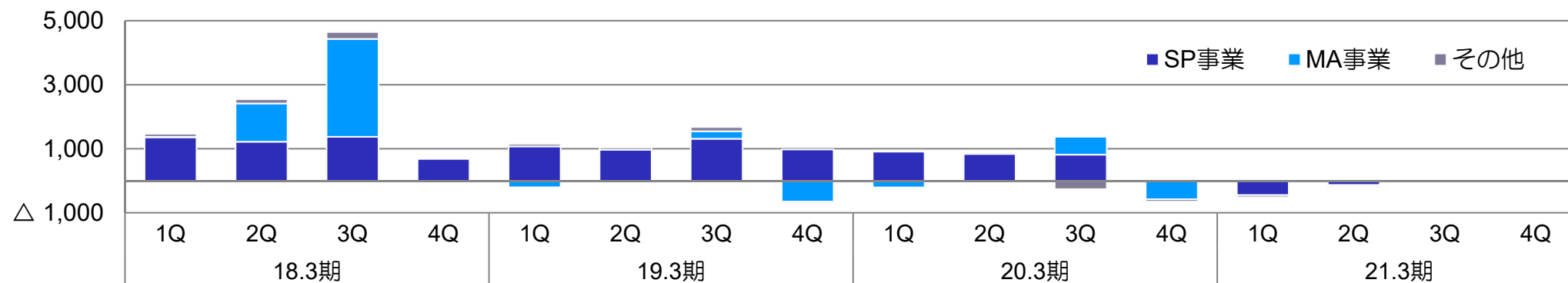
## 業績表 (百万円)

	18.3期				19.3期				20.3期				21.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高																
SP事業	18,647	18,299	18,879	19,695	17,462	16,988	18,269	17,684	16,253	16,378	16,097	15,227	10,619	13,273		
MA事業	17,719	22,721	38,306	24,767	17,693	13,714	19,941	12,503	9,826	9,777	11,374	6,082	6,633	5,960		
その他	1,434	1,466	1,536	1,450	1,399	1,591	1,731	1,503	1,511	1,596	1,706	1,641	1,321	1,855		
営業利益																
SP事業	1,359	1,220	1,375	682	1,077	973	1,315	978	915	839	817	0	△448	△136		
MA事業	16	1,196	3,059	△12	△203	△51	235	△651	△205	35	558	△575	6	△1		
その他	92	131	214	△24	76	67	130	△8	30	△20	△258	△72	△65	△44		

## 売上高 (百万円)



## 営業利益 (百万円)



## 貸借対照表 (百万円)

	18.3期				19.3期				20.3期				21.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
流動資産合計	70,265	76,770	82,913	73,614	73,361	73,013	70,263	67,773	67,221	65,381	60,986	59,952	55,066	55,396		
現金・預金	6,992	7,233	9,239	9,704	11,003	13,108	15,255	11,854	19,839	12,575	18,295	14,770	17,985	21,401		
受取手形・売掛金	18,817	20,534	27,107	22,243	19,939	19,324	22,174	19,261	18,721	19,289	19,187	15,145	15,351	16,018		
その他	44,456	49,003	46,567	41,667	42,419	40,581	32,834	36,658	28,661	33,517	23,504	30,037	21,730	17,977		
固定資産合計	31,910	31,701	30,349	27,255	24,231	24,332	23,340	23,497	22,840	22,227	22,847	20,872	20,524	20,160		
有形固定資産合計	25,157	24,914	23,727	21,120	18,768	18,922	18,357	18,475	18,927	18,116	18,013	17,980	17,673	17,312		
無形固定資産合計	1,451	1,435	1,409	1,300	1,259	1,182	1,139	1,171	314	433	212	217	201	198		
投資その他の資産合計	5,301	5,351	5,212	4,835	4,203	4,227	3,844	3,851	3,598	3,677	4,621	2,675	2,649	2,649		
資産合計	102,175	108,471	113,263	100,870	97,593	97,346	93,604	91,271	90,062	87,609	83,833	80,825	75,590	75,556		
流動負債合計	29,106	33,227	34,594	25,953	25,748	24,338	26,788	25,453	23,802	22,439	18,816	17,783	15,241	15,623		
支払手形・買掛金	14,605	16,103	19,157	13,113	11,295	9,535	9,184	8,334	7,507	8,067	8,086	7,390	5,604	6,296		
短期負債・社債合計	7,011	8,170	5,728	4,603	7,322	6,952	9,953	9,497	9,473	7,586	3,859	3,904	4,479	3,669		
その他	7,490	8,954	9,709	8,237	7,131	7,851	7,651	7,622	6,822	6,786	6,871	6,489	5,158	5,658		
固定負債合計	9,147	8,855	8,592	8,124	8,555	9,293	7,380	6,523	6,088	5,567	5,232	4,047	3,144	2,916		
長期借入金・社債	8,095	7,726	7,507	7,098	7,529	8,243	5,455	5,108	4,490	3,918	3,365	2,637	1,850	1,606		
その他	1,052	1,129	1,085	1,026	1,026	1,050	1,925	1,415	1,598	1,649	1,867	1,410	1,294	1,310		
純資産合計	63,922	66,388	70,076	66,792	63,289	63,714	59,436	59,294	60,171	59,602	59,785	58,995	57,205	57,015		
株主資本	59,099	60,887	63,845	62,077	58,634	58,155	54,328	54,322	56,162	56,185	55,120	55,335	54,201	54,169		
その他の包括利益累計額	633	1,230	1,691	△15	263	975	154	27	△931	△1,474	△310	△1,563	△1,952	△2,132		
非支配株主持分	4,188	4,270	4,539	4,731	4,391	4,583	4,952	4,944	4,939	4,891	4,975	5,224	4,956	4,978		
負債・純資産合計	102,175	108,471	113,263	100,870	97,593	97,346	93,604	91,271	90,062	87,609	83,833	80,825	75,590	75,556		

## キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

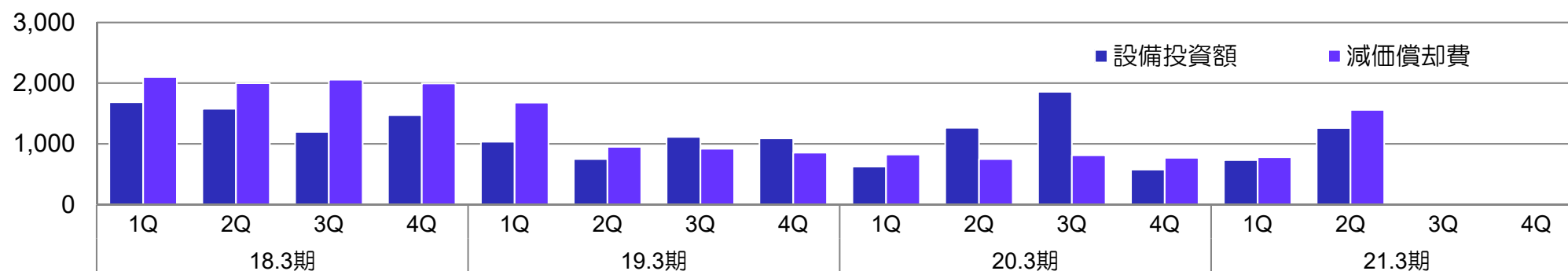
	18.3期				19.3期				20.3期				21.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業活動によるCF	△2,243	884	6,742	2,770	675	2,942	7,373	6,971	873	2,375	4,250	3,595	△2,309	3,626		
投資活動によるCF	△1,738	△1,927	△2,311	△1,155	△556	△1,598	△533	△738	1,862	△690	△1,322	666	△1,246	△351		
財務活動によるCF	859	801	△3,188	△1,331	2,043	△885	△3,315	△780	△1,023	△2,308	△4,758	△734	△691	△1,004		
CFに係る換算差額	△420	140	377	△146	△320	510	△318	△96	△229	△269	△75	195	△375	△40		
CFの増減額	△3,541	△104	1,622	137	1,840	972	3,204	5,357	1,482	△892	△1,905	3,721	△4,622	2,231		
CFの期末残高	8,495	8,392	10,013	10,150	11,991	12,962	16,167	21,514	23,007	22,114	20,209	23,930	19,307	2,232		



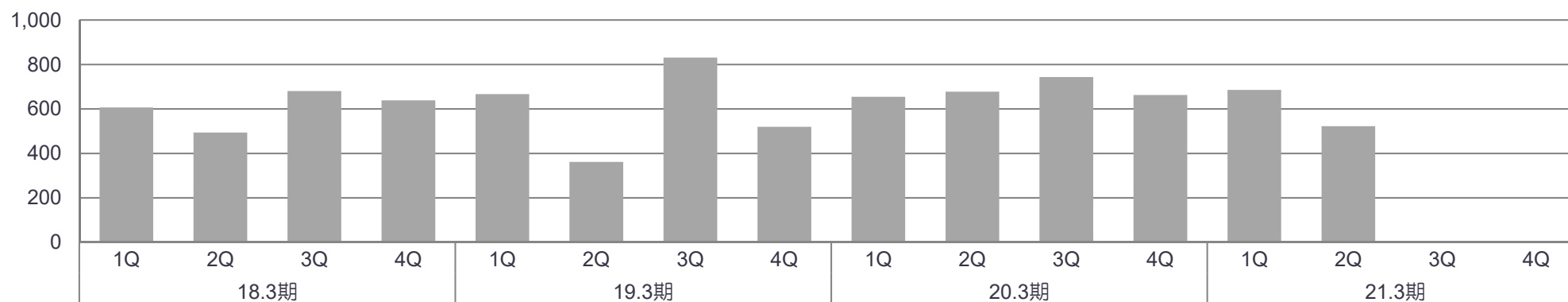
## 設備投資額、減価償却費及び研究開発費（百万円）

	18.3期				19.3期				20.3期				21.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
設備投資額	1,687	1,579	1,198	1,473	1,036	750	1,116	1,092	627	1,267	1,858	576	734	529		
減価償却費	2,103	1,999	2,057	1,996	1,680	951	921	856	826	750	812	771	781	779		
研究開発費	607	494	681	639	667	362	831	520	655	678	744	663	686	523		

## 設備投資額、減価償却費（百万円）



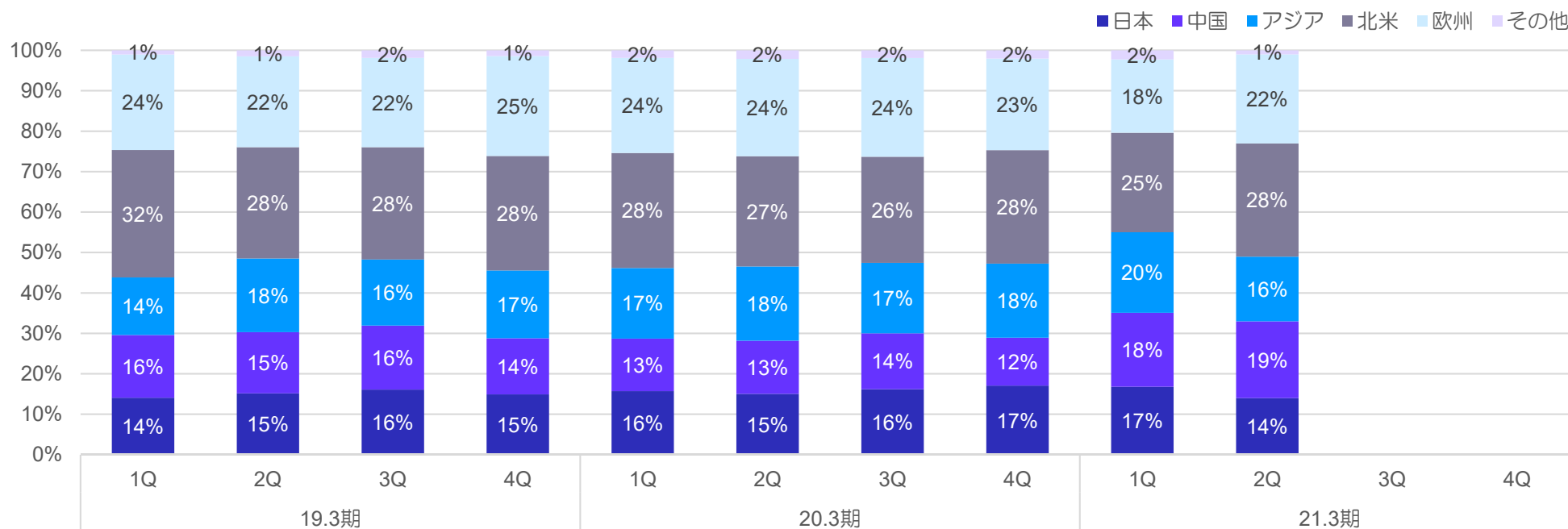
## 研究開発費（百万円）



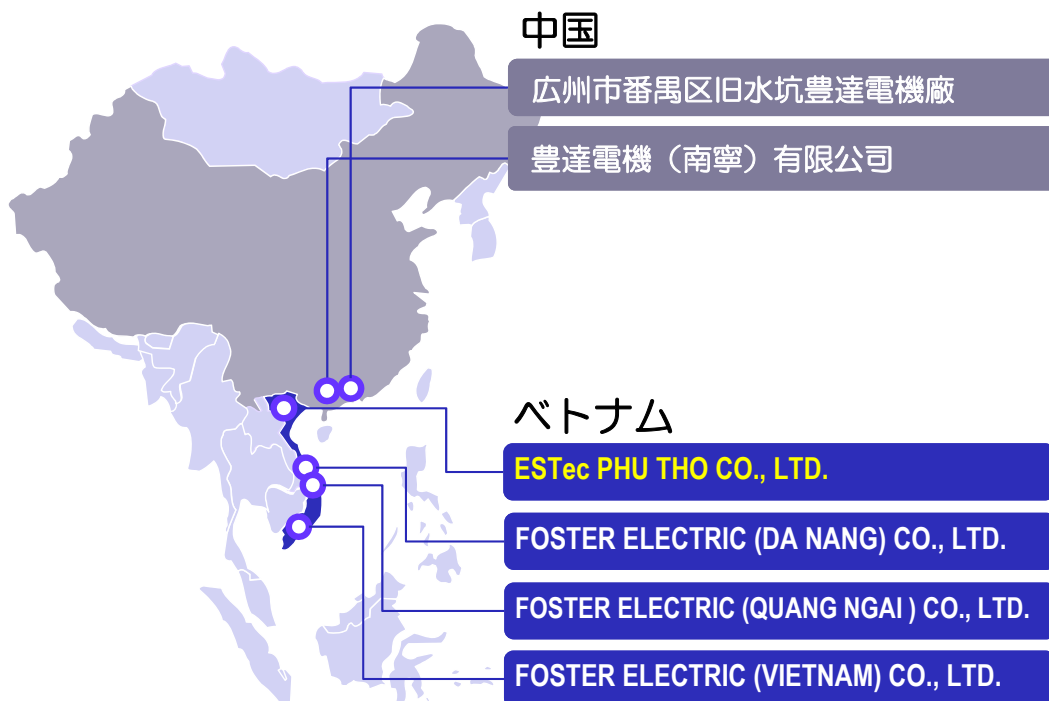
# 四半期 車載用スピーカ地域別売上高構成比

## 車載用スピーカ地域別売上高構成比

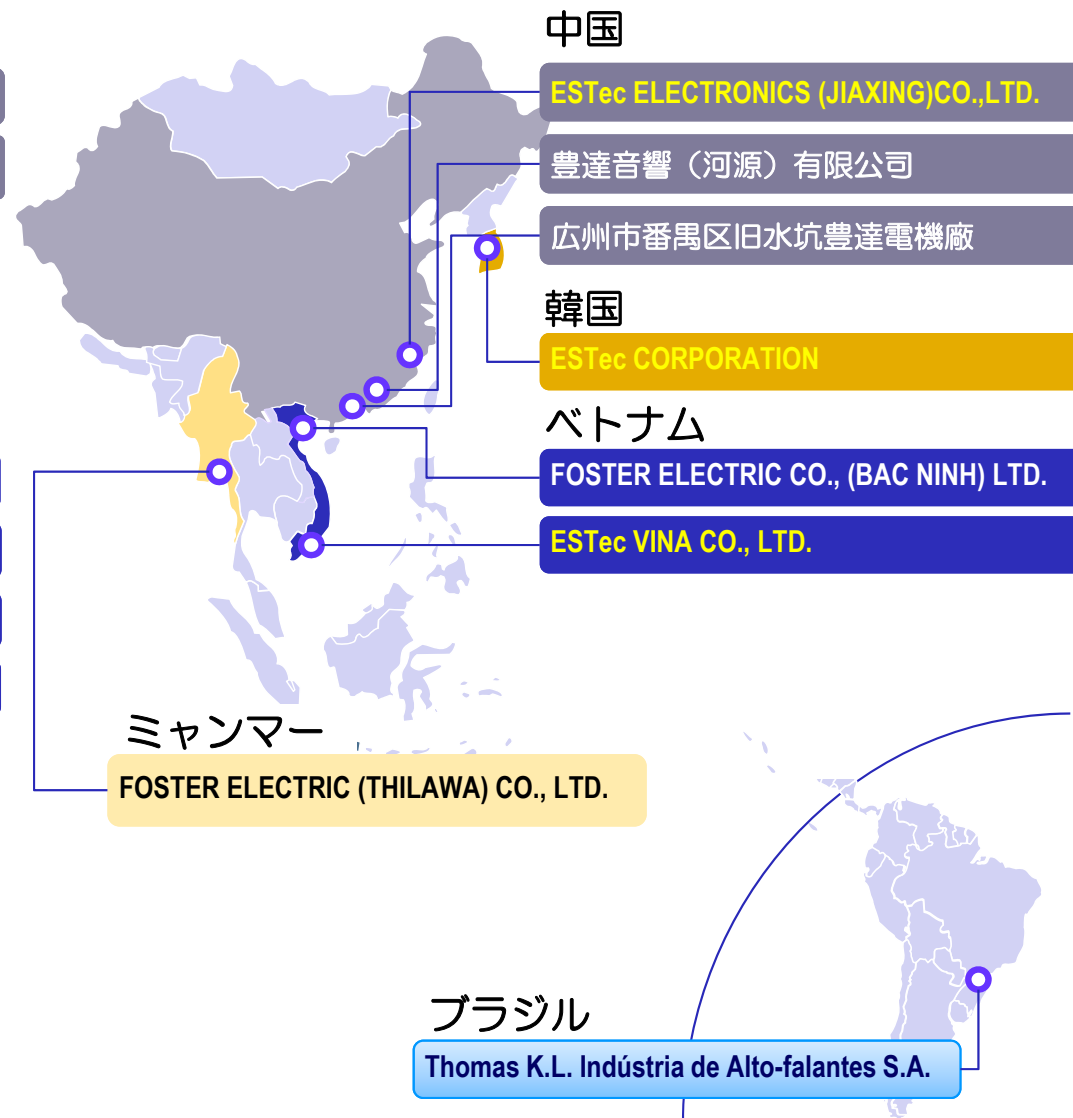
	19.3期				20.3期				21.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
日本	14%	15%	16%	15%	16%	15%	16%	17%	17%	14%		
中国	16%	15%	16%	14%	13%	13%	14%	12%	18%	19%		
アジア	14%	18%	16%	17%	17%	18%	17%	18%	20%	16%		
北米	32%	28%	28%	28%	28%	27%	26%	28%	25%	28%		
欧州	24%	22%	22%	25%	24%	24%	24%	23%	18%	22%		
その他	1%	1%	2%	1%	2%	2%	2%	2%	2%	1%		
計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		
売上高合計 (百万円)	15,165	14,611	14,820	14,739	13,598	13,735	13,233	12,840	8,478	11,897		



## ヘッドホン、ヘッドセット



## スピーカ



(2020年9月30日現在)

**【注記事項】**

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与えるリスクや不確実な要因に関する現時点における仮定等に基づいて算定しておりますが、実際の業績結果は、当社グループの事業領域を取り巻く経済状況・関連市場やOEM得意先の景況、国内外の競合状況・価格競争の動向、原材料市況、為替相場、海外展開上のリスク、国内外の法規制、災害・事故、株価等、多分に今後様々な要因によって上記予想・見込みとは異なるものとなる可能性がありますので、ご承知おきください。

**【お問合せ先】**

フォスター電機株式会社 IR・法務部 IR課

TEL : 042-546-2305 / FAX : 042-546-2317

〒196-8550 東京都昭島市つつじが丘一丁目1番109号